

No.	事業名	事業概要	事業の対象(交付対象、対象施設等)	事業期	事業額	事業費(円)	事業内容(実績)	効果検証
合計						471,231,413	※交付決定額 377,702,000	
1	GIGAスクール児童生徒等端末整備事業	学校の臨時休業等の期間中も自宅学習環境を整備するため、GIGAスクール構想関連事業等の進捗による児童生徒や教職員が学校や自宅等で端末が壊れた際の修理を行う。	矢巾町	R2.5.1	R3.3.31	112,868,800	小中学校全児童生徒の3/4及び教職員等のPC端末購入 961台 小中学校の児童生徒の2/3分の端末修理以外の経費 1,459台分	GIGAスクール構想と連携して小中学校全児童生徒及び教職員等へのPC端末を整備し、新型コロナによる学校の臨時休業等にも対応できる学習環境の構築が図られた。
2	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	学校の臨時休業等に伴い、サブリースストックによる確かな支援・相談等の拡充を図る。	矢巾町	R2.5.1	R2.12.31	3,150,573	サブリースストック雇用(3人、5~8月)	サブリースストックを配置したことで、コロナの中でも確かな支援・相談等の対応を図ることができた。
3	高速無線インターネット通信網構築事業	新型コロナウイルス感染症拡大対策と併せて観光客に向けた新しい生活様式の定着を図るため、町内を広くカバーする無線通信ネットワーク通信環境を整備する。これによって、県道における夜間等公共交通機関の閉鎖にも事業継続が可能な防犯・防災体制を整備するとともに、GIGAスクール構想に基く小中学校のオンライン授業や在宅ワーク学習、各コミュニティ施設を結ぶオンラインでの健康づくり事業、医療機関の連携診療、町内企業のテレワーク等の推進に資する。	矢巾町	R2.5.1	R2.7.31	39,317,600	無線アンテナ設置工事費用 公共施設等60箇所分	町内の公共施設等を広くカバーする高速無線インターネット通信網を構築し、情報インフラの面からGIGAスクールやコロナにおける新しい生活様式の定着が図られた。
4	住民サービス継続事業	疫病予防が新型コロナウイルス感染症等により閉鎖となった場合においても、代替施設で住民監禁システムを使用した住民サービスを提供するため、印刷機及びモバイル端末の整備を行う。	矢巾町	R2.4.1	R3.4.27	1,905,926	モバイル端末購入 3台 住民監禁システム印刷機購入 1台 複写機 1台 大型印刷機 1台 通信費 5ヶ月分	新型コロナにより疫病予防が閉鎖した場合でも住民サービスが対応可能な体制を整備し、新型コロナによる学校の臨時休業等にも対応して住民サービスの継続を図ることができた。
5	疫病予防会フェスティバル開催事業	新型コロナウイルス感染症対策に外部の関係機関や事業者等との間でフェスティバルを開催し、町民の健康増進を図る。また、町民の健康増進を図るため、フェスティバルを開催する。	矢巾町	R2.4.1	R3.3.31	560,144	フェスティバル開催費 フェスティバル開催費 1~2月分	フェスティバルを開催したことで、新型コロナの感染拡大に伴うフェスティバルの増加に対応し、各種会議や行事等にも対応可能な体制を整備し、町民の健康増進を図ることができた。
6	避難所感染防止対策	非常時に新型コロナウイルス感染症対策として避難所を分けて設置・運営するために必要な物資を購入する。	矢巾町	R2.5.1	R3.3.31	5,140,740	避難所用物資(段ボールベッド、マットレス、毛布、タオルボックス等)購入 避難所用物資(段ボールベッド、マットレス、毛布、タオルボックス等)購入	町内全員の避難所に必要な新型コロナウイルス対策物資を購入し、職員が地域住民と直接連携を図ることにより、新型コロナウイルス感染拡大に際しては避難所運営が円滑に行われることができた。
7	公共施設感染防止対策	疫病予防会や小中学校等の公共施設において、新型コロナウイルス感染症予防措置を講ずるために必要な物資を購入する。	矢巾町	R2.8.1	R2.10.30	4,787,710	公共施設用物資 サーモグラフィー装置 1台 感染予防用品(消毒剤、体温計、タスク、フェイスマスク等)購入	多くの人が利用する公共施設にサーモグラフィー及び感染予防用品を配備することにより、新型コロナウイルス感染拡大の防止を図ることができた。
8	医療福祉施設等感染防止対策	町内の医療機関・福祉施設及び妊婦科に対して、新型コロナウイルス感染症予防措置を講ずるために必要な物資を購入し配布する。	矢巾町	R2.8.1	R3.3.31	1,155,891	医療機関・福祉施設及び妊婦科 フェイスシールド、感染防止用ガウン、プロテクトシート、マスク マスク及び手洗機	町内の医療・福祉施設等に新型コロナウイルス感染症予防のための物資を供給することにより、各施設での感染予防やクラスター発生防止を図ることができた。
9	図書館バーチャルツアー	町図書館に図書消毒機を整備し、新型コロナウイルス感染症のまん延防止を図る。	矢巾町	R2.9.1	R3.3.31	1,320,000	図書消毒機 1台	図書消毒機の導入により、不特定多数が利用する図書館において新型コロナウイルス感染症の感染予防を図ることができた。
10	中小企業等新型コロナウイルス感染症対策資金支援事業	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた中小企業等が事業を継続するために必要な資金を支援する。	町内中小企業等	R2.5.1	R3.3.31	32,308,851	新型コロナウイルス感染症対策資金 貸付期間 45件 保証料補助 45件	コロナ禍により町内企業の多くが経営に打撃を受けている中、町民の生活に支障をきたすことによる感染拡大の防止を図ることができた。
11	地域企業経営継続支援事業	新型コロナウイルスにより経営状態が大きく悪化している地域企業に対し、個人事業主の経営継続を支援する。店舗賃料の一部(賃料の2/3を3ヵ月分)を支援する。	町内中小企業等	R2.4.1	R2.6.30	6,008,000	事業者への補助金 A)新型コロナによる減収5割以上 想定件数27件 B)新型コロナによる減収3割以上(町民生活安定)想定件数18件	コロナにより町内企業の多くが経営に打撃を受けている中、町民の生活に支障をきたすことによる感染拡大の防止を図ることができた。
12	持続可能な農業経営体育成事業	集落農協組織に対し新型コロナウイルスによりコロナ対策に必要な費用の一部を支援する。	集落農協組織	R2.9.1	R3.3.31	481,400	事業者に対する補助金 1組補助金16,600円×29組	コロナにより町内の集落農協組織の多くが経営に打撃を受けている中、町民の生活に支障をきたすことによる感染拡大の防止を図ることができた。
13	農産物消費支援事業	新型コロナウイルスの影響で減少した農産物の消費拡大を図るためPRを行う。	矢巾町	R2.9.1	R3.3.31	23,800	農産物消費拡大PRチラシ等 A)用紙 4冊 B)印刷 5冊	コロナにより町内の農産物の消費が減少している中、町民の生活に支障をきたすことによる感染拡大の防止を図ることができた。
14	赤らちゃん子育て支援金	新型コロナウイルス感染症に罹患した子育て世帯に対し、子育て支援金を支給する。また、子育て世帯の生活安定のため、緊急かつ臨時に前付金を支給する。	町内子育て世帯	R2.4.1	R3.3.31	16,225,258	給付金 100,000円×162人 前付金(前払) 運送経費費	コロナにより町内の子育て世帯の生活に支障をきたしている中、町民の生活に支障をきたすことによる感染拡大の防止を図ることができた。
15	小学校修学旅行バス乗車事業	小学校が修学旅行で使用するバスについて、新型コロナウイルス感染症対策で乗車環境を確保するため必要となる乗車料の一部を支援する。	小学生	R2.9.1	R2.10.30	1,002,640	バス乗車料 小学校、不動小学校、矢巾東小学校	コロナにより町内の小学生の生活に支障をきたしている中、町民の生活に支障をきたすことによる感染拡大の防止を図ることができた。
16	学校保健特別対策事業費補助金(感染対策のためのマスク等購入支援事業、特別支援学校における感染対策支援事業及び小中学校再開に際しての感染対策・学習支援等に関する支援事業に際して)	新型コロナウイルス感染症対策のため、町内の小中学校で使用するマスク、消毒液等の物品を購入する。	町内小中学校	R2.6.1	R3.3.31	1,071,623	マスク、消毒液等物品購入 不動小学校、不動小学校、不動小学校 矢巾小学校、矢巾北中学校 矢巾中学校、矢巾北中学校	町内小中学校で新型コロナウイルス感染症対策物資を配備し、コロナの中でも新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することができた。
17	学校臨時休業対策費補助金	小中学校の学校臨時休業に伴い発生した給食のパン及び給食の準備費を支払うことで、保護者の負担軽減を図る。	町内加工業者、パンの製造業者、牛乳供給業者	R2.9.1	R3.3.31	501,100	給食のパンの学校設置費負担分の支払い	コロナにより町内の生活に支障をきたしている中、学校給食の準備費に必要となる費用を町が負担することにより、保護者の負担軽減を図ることができた。
18	矢巾町新型コロナウイルス感染症対応基金造成事業	新型コロナウイルス感染症により影響を受けた企業に対する貸付及び保証料補助を継続的に実施する。	町内中小企業 金融機関	R2.9.1	R3.3.31	94,754,000	基金造成 貸付期間 R3年度~R5年度 想定件数45件 保証料補助 R3年度~R5年度 想定件数45件	コロナにより町内の中小企業の多くが経営に打撃を受けている中、町民の生活に支障をきたすことによる感染拡大の防止を図ることができた。
19	農業経営体支援事業	新型コロナウイルス感染症による影響による農産物の消費拡大を図るため、町民の消費拡大を図る。また、農産物の消費拡大を図るため、町民の消費拡大を図る。	町内農産物消費体	R3.1.1	R3.3.31	2,939,000	基金造成 加入者数経費 加入者数50 新規加入見込経費 加入者数23	町内の農産物の消費が減少している中、町民の生活に支障をきたすことによる感染拡大の防止を図ることができた。
20	繁殖牛出生支援事業	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた繁殖牛の出生支援を行う。	町内繁殖牛農家	R2.9.1	R3.5.25	2,180,000	補助金 出生費用の一部に対する定期補助 10,000円×218頭	コロナにより町内の繁殖牛の出生が減少している中、町民の生活に支障をきたすことによる感染拡大の防止を図ることができた。
21	ももち米消費拡大支援事業	新型コロナウイルスの影響で減少したももち米の消費拡大を図るため、事業実施主体組織に対して負担金を支払う。	町内米農業者 消費協会	R2.9.1	R3.3.31	517,000	負担金 卸料手数料費、消費拡大イベント費	コロナにより町内のももち米の消費が減少している中、町民の生活に支障をきたすことによる感染拡大の防止を図ることができた。
22	疫病予防会感染予防対策事業	疫病予防会窓口における感染予防に必要な資材を購入する。	矢巾町	R2.11.1	R3.2.28	967,959	感染予防用品購入に係る費用 パーテーション等消耗品 コロナ対策用追加印刷(11,500部)	不特定多数の利用者が出入りし新型コロナウイルス感染リスクの高い施設やイベント会場等に感染予防用品を配備することにより、利用者に感染予防の注意を呼びかけがプリントを配布し、庁内での感染拡大を防止することができた。
23	公立学校情報機器整備補助金(各校の学習用端末の強化事業及びGIGAスクールポータル(配置支援事業)に際して)	GIGAスクールのオンライン授業等に際して必要となるマイク、カメラ等小中学校に整備する。	矢巾町	R3.2.1	R3.3.31	420,840	オンライン授業等に際して必要となるマイク、カメラ等の購入 不動小学校、不動小学校、不動小学校 矢巾小学校、矢巾北中学校 矢巾中学校、矢巾北中学校	小中学校でオンライン授業の環境を整え、新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休業等の期間にも学習活動が継続できる体制を整備することができた。
24	コミュニティ公園整備事業	町内にある地域の公園を、新しい生活様式に対応した安全・安心な公園として整備する。遊具の修繕・撤去を行う。	矢巾町	R2.10.1	R3.3.31	9,515,000	遊具の修繕・撤去工事 公園の整備	町内コミュニティ公園の危険な遊具を撤去・修繕することにより、各公園でコロナの中でも安全・安心な遊び場として地域の活性化を図ることができた。
25	テレワーク環境構築事業	コロナ禍においても行政サービスの維持を図るため、役職員のテレワーク分散勤務を行うための環境を整備する。	矢巾町	R2.11.1	R2.12.31	5,865,200	テレワーク環境の整備 通信設定 テレワーク環境構築(30ライセンス、5年契約)	新型コロナウイルス感染症拡大による感染予防の観点から、テレワーク環境を整備し、業務の継続と行政サービスの提供を確保することができた。
26	テレワーク対応窓口管理システム導入事業	コロナにより町内の行政サービスの維持を図るため、テレワーク分散勤務に向けた窓口管理システムを導入する。	矢巾町	R3.3.1	R3.3.31	18,955,277	窓口管理システム構築 システム構築、ネットワーキング設定	新型コロナウイルス感染症拡大による感染予防の観点から、テレワーク環境を整備し、業務の継続と行政サービスの提供を確保することができた。
27	バス購入事業	町が各種イベントによる輸送を行う際、新型コロナウイルス感染症対策として必要となる輸送手段として、新たなバス台を購入し、新しい生活様式に対応した形で輸送手段の確保を図る。	矢巾町	R2.7.1	R3.3.31	14,202,540	車両購入及び損害保険 マイクロバス 2台	イベントの開催により、新型コロナウイルス感染症拡大による感染予防の観点から、新たな輸送手段を整備し、業務の継続と行政サービスの提供を確保することができた。
28	町立児童発達支援センター	児童発達支援センターの整備を行い、新型コロナウイルス感染症対策を図る。	矢巾町	R3.3.1	R3.3.31	1,463,000	エアコン設置工事 3台	エアコンの整備により、多くの児童が利用する児童館での新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することができた。
29	移動スーパーによる地域の生活支援事業	町内の買い物難民を支援し、あわせて高齢者や車椅子の移動スーパーによる生活支援を行う。	農産物販売事業者	R3.3.1	R3.3.31	4,300,000	移動スーパー生活支援事業補助 移動販売の車両運賃(15)及び運営	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、地域住民同士の交流促進や外出控えが進んでいる中、移動スーパー等による地域の生活支援を図ることができた。
30	アスレチック施設整備事業	コロナ禍で外出が制限された子供たちの体力と健康づくりの機会を提供するために、町外からの誘致を図る。また、地域の活性化を図るため、現存している、町内小中学校にアスレチック施設を整備する。	矢巾町	R2.12.1	R2.12.31	58,522,200	施設改修工事費及び設計・監理 1施設	コロナにより子供たちの遊び場が少ない中、遊休施設の改修によって新型コロナウイルス感染症予防に十分な対策が図られた。また、町民の生活に支障をきたすことによる感染拡大の防止を図ることができた。
31	中学生ハンドボール大会実施事業	県内に向けた機運醸成のため企画したハンドボール大会が新型コロナウイルス感染症拡大による感染予防の観点から、新たな輸送手段を整備し、業務の継続と行政サービスの提供を確保することができた。	大会運営に係る関係者及び物品供給事業者	R2.11	R2.12	520,127	大会開催に係る費用 大会消費品、賞状準備、優勝カップ購入	新型コロナウイルス感染症拡大によるハンドボール大会は中止となったが、町が費用を負担することにより、関係者の負担軽減が図られ、大会実施に向けた体制の確保が図られた。
32	テレビを活用した広報システム構築事業	テレビを活用した広報システムを構築し、非接触による広報手段の確保を図る。	矢巾町	R3.3	R3.3	1,177,000	広報システム構築(1年間利用料含む)	コロナにより町内の広報手段が減少している中、テレビを活用した広報システムを構築し、非接触による広報手段の確保を図ることができた。
33	学校保健特別対策事業費補助金	学校再開に伴い、学校での新型コロナウイルス感染症対策のため、空調機清掃や消毒液の購入を行う。	矢巾町	R2.7	R3.3	8,462,200	感染予防用品・消耗品購入 不動小学校、不動小学校、不動小学校 矢巾小学校、矢巾北中学校	コロナにより町内の小中学校で新型コロナウイルス感染症対策物資を配備し、コロナの中でも新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止することができた。
34	デジタル教材導入事業	デジタル教材を導入することで、コロナによる臨時休業時にも家庭学習ができる環境を確保する。	矢巾町	R3.3	R3.3	9,900,000	デジタル教材導入費用 デジタル教材導入費用 矢巾小学校、不動小学校、不動小学校 矢巾中学校、矢巾北中学校	GIGAスクール構想と連携して小中学校の授業環境を整え、デジタル教材を導入し、新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休業等にも対応できる学習環境を整備することができた。
35	矢巾町労働者共済センター	労働者共済センターの運営を行う。	労働者共済センター	R3.3	R3.3	2,000,000	指定管理者支援金	労働者共済センターの指定管理者の経費を支えることにより、コロナにより町民の生活に支障をきたすことによる感染拡大の防止を図ることができた。
36	矢巾町国民保養センター	国民保養センターの運営を行う。	国民保養センター	R2.12	R2.12	6,740,000	指定管理者支援金	国民保養センターの指定管理者の経費を支えることにより、コロナにより町民の生活に支障をきたすことによる感染拡大の防止を図ることができた。